

平成 26 年 7 月 15 日

「インチョン 2014 アジアパラ」
水泳競技身体日本代表選手・役員推薦選考方針の補足

(一社) 日本身体障がい者水泳連盟

標記方針については、平成 26 年 5 月 7 日付でお知らせしたところである。

この方針に記載されている第 1 順位の選考基準記録は、表の解説にもあるように、前回のアジアパラ記録を参考に設定しているが、前回は種目成立しない種目が多くコンバイン（スイムアップ）を前提に記録を設定している。そのため、コンバイン（スイムアップ）された下位クラスには厳しい設定となっている種目が多々ある。

今回、確認されたアジアパラ MQS ランキングや各国の種目のエントリー状況からは競技成立する種目が増えており、一部コンバイン（スイムアップ）種目が少なくなると予想される。

このため、直近のアジアパラ MQS ランキングから成立すると予想される種目については、中国のエントリー予測を踏まえたアジアパラ MQS ランキング 3 位以内のメダル可能性記録も考慮することとする。